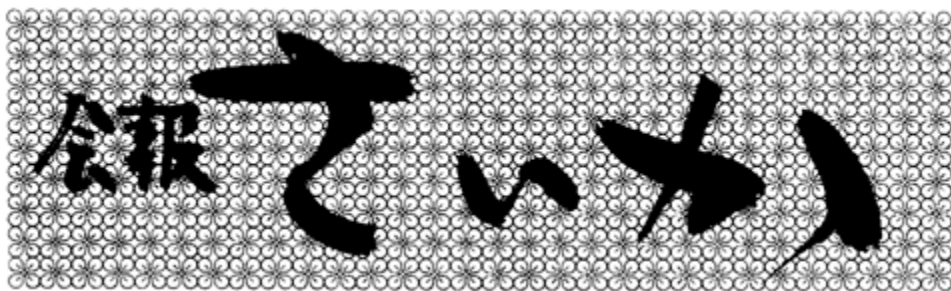


第 38 号

発行所

茶道裏千家淡交会
石川南青年部石川県小松市小馬出町 123
松本パークハウス 24 号
TEL0761-24-6457印刷社名
(株) 鶴川印刷

「持続可能な茶道」

茶道裏千家淡交会石川南青年部会報

総会・歓迎茶会

平成 25 年 1 月 26 日(土)、小松市芦城センターに於いて、石川南支部石川南青年部総会が行われました。

石川南支部の幹事長で青年部育成委員会委員長の岩谷宗久先生と青年部育成委員会副委員長の上出宗智先生をお招きし、ことば・利休居士道歌の唱和、ご来賓の方の挨拶など順調に総会が進み、議案審議の案件も無事承認されました。その後、新入会員の皆さんの自己紹介があり、各々緊張しながらも今後の抱負などを語っていました。新役員の紹介もあり、石川南青年部としての新体制の船出となりました。

また、総会に先立って新入会員歓迎茶会が行われました。新入会員の方々は青年部会員として初めての行事に参加し、やや緊張感がありつつも、正客をつとめた山本登志美さんと亭主の岩谷部長の和やかなやりとりがあり、最後はリラックスした雰囲気楽しいお茶席となりました。

夕方には懇親会が開かれ、新入会員の方々もすっかり溶け込んで、親睦を深めました。

(武田 奈津)



「新入会員歓迎茶会に

参加して」

濱田 健慈

まず、茶道裏千家淡交会石川南青年部の歓迎茶会にお招き頂きここからあつくお礼申し上げます。

今回初めての青年部の歓迎茶会に参加させていただいても嬉しく思い、また沢山の感激をいただきました。

青年部の優しい皆様や部長の岩谷さんのユーモアあふれる亭主の振る舞いや、お家元から頂いた掛軸等、素晴らしいものばかりで只々興奮するばかりでした。そして、青年部の皆様の作られたお茶碗で心安らぐお茶を頂き、素敵な一期一会を感じました。僕はまだお茶のお稽古を始めて半年とまだまだ未熟と浅いのですが、茶道と出会い茶道を通じて様々な事を学んでいます。

このような事をお茶を通して多くの人達に僕も心の安らぐ一服をしてあげれるように努力して行きたいと思っています。

また、僕の事業でも有る家具屋を交え今まで無かったオリジナル立礼棚など考案していますので、それ共々青年部で力に成りたいと思っています。これからの石川南青年部に出来る限り貢献していきたい心から応援していきますので、どうぞよろしくお願い致します。ー感謝ー

青年部体験親睦会

平成25年3月17日(日)、小松市公会堂において青年部体験親睦会が行われました。まだ風は冷たいものの、晴れやかな天候に恵まれました。

青年部による薄茶席の後、京都より香老舗 松栄堂さんを講師にお招きし練り香作り体験が行われました。

当日は午前と午後の部に分かれ、計37名の参加となりました。薄茶席では花見をテーマとして、運ばれるお重の中には花びらを象ったくじと五種類の主菓子が入っており、ご銘を皆さんで当てて選んでいただきました。

松栄堂さんによる練り香作りでは、お香の歴史的背景から原料まで詳細にわたるご説明がありました。源氏物語の文章を例にとり、香りがいかに重要視されていたかというお話が印象的でした。天然香料、炭と蜂蜜を練り合わせ、各々が自分好みの練り香を作り上げました。

(横山 友紀)



「青年部体験親睦会に

参加して」

村井 美絵

3月17日、小松市公会堂での青年部体験親睦会に参加させていただきました。青年部に入会して初めての行事で練り香づくり体験をしました。

お稽古では見たことありましたが実際に作ってみるのは初めてだったのでとても楽しみにしてました。

最初の青年部による薄茶席では、お花見の趣向で和やかな空間でとても楽しくお茶を頂くことが出来ました。そして京都の松栄堂による練り香づくり体験。まず講師の方によるお香の歴史、原料になる素材の説明をしていただき、

自分でオリジナルの練り香づくりに挑戦しました。調合例を参考に、自分の好みの香りになるよう少しずつ材料を練り合わせていきます。最後に炭粉と蜂蜜で練り合わせて手の平で丸めていきました。できあがったお香は寝かせること香りに深みが出てくるそうなので熟成させてからまた楽しみたいと思います。

青年部に入会して初めての行事に参加出来、楽しい時間を過ごすことが出来ました。有り難うございました。

ボーリング大会

平成 25 年 4 月 13 日(土)、小松市百万石リゾートレーンに於いて、石川南支部石川南青年部ボーリング大会が行われました。

まず、主催の茶事推進委員会の方から、呈茶として濃茶をかけたアイスが振る舞われました。これはとても美味しく、一昨年のブロック会員大会のナイト呈茶を再現したもので初めて食べる会員にも好評でした。

その後、昨年のボーリング大会と同様、始球式からチームに分かれて行わ



れました。久しぶりのボーリングという方が多く参加していた大会でしたが、なかなかの好スコアでの争いでした。結果、坂本康子さんが優勝しました。チームごとに連携をもって行われ、会員同士の親睦が深まる楽しい行事となりました。また、最下位のチームには、罰ゲームとして辛いものが一個入ったお菓子のロシアンルーレットが行われ、当たりを引いた吉田昭さんの表情に、お菓子を作った行松さんも驚きの顔をされていました。

(依田 毅)



「ボーリング大会に参加して」

灰田 益美

先日、ボーリング大会に参加しました。優勝すれば豪華景品、最下位のチームには罰ゲーム。新入会員で知り合いも少なく最初は緊張しましたが、チームの足を引っ張ることの無いように一生懸命にプレイをする中、大会は大変盛り上がり緊張も解け、心から楽しむことができました。懇親会では沢山の方と色々なお話が出来ました。このような機会が頂けたことは、私にと

って非常に有意義で、今後のさまざまな行事に参加することが楽しみにになりました。

茶道を通して沢山の方に巡り会うことができ、青年部入会を勧めて下さった先生や先輩方に感謝の気持ちでいっぱいです。

蒔絵体験教室

平成 25 年 6 月 16 日(日)、小松市芦城センターにおいて蒔絵体験教室が行われました。講師には谷口博山先生をお招きし、熱心なご指導のもと楽しく取り組むことができました。

今回は、干菓子盆、大棗、中棗の中から一点好きなものを選んで作成しました。それぞれ考えてきたデザイン画に薄紙をあてて鉛筆でなぞり、裏から白粉でなぞります。それを器物にあててこすると型が写ります。次に、写った線の上に細い筆で漆を塗っていきます。その上から金粉を蒔いて余分なところを拭き取ると、綺麗な金の輪郭線が浮かび上がります。線の中は漆で薄く塗りつぶし、金粉や色粉を蒔いていきます。これを色ごとに繰り返して完



成です。粉の蒔き方によってはグラデーションや濃淡などの表現もできます。漆を薄くむらなく描くところに苦戦し、粉を蒔くときにそれぞれ工夫をこらしている様子でした。

会員は自分だけの一点を持ち帰ることができ、とても満喫した様子でした。谷口先生ありがとうございました。

(片桐 彩)



「青年部の蒔絵教室を

体験して」

灰田アユミ

先日、青年部の蒔絵教室を体験してきました。これまでお茶の道具や、お雛様のお道具などで見えることはあったのですが、実際に私が蒔絵を描くことになるとは思っても、とても楽しみにしていました。

実際に体験させて頂き、また蒔絵に関する色々な知識も教えて頂きました。例えば、漆とは何かということや、蒔絵にも技法により色々な種類が存在するという事など、非常に興味深く聞くことができました。



そうして今回は消粉蒔絵をさせて頂くこととなりました。消粉蒔絵は、年月が経つとだんだんと消えていくが、その様もまた一つの味となるのだそうです。

テーマなどは特に何も考えていませんでしたが、お菓子を載せたときお菓子がおいしく見えるようなお盆になればと考えるながら、作業に取り組んでいきました。そして実際に制作してみると考えていたデザインもいざ金粉をまくと想像していたよりもとても綺麗になり、自分のお盆の出来には満足することができました。

今回制作したお盆は、家族や友人との些細な機会に出してみようかと考えています。そこで「私が作りました」と話したらどんな反応をするのかとても楽しみです。

平成25年度 行事一覧

1月26日(土) 新入会員歓迎茶会

総会

3月17日(土) 青年部体験親睦会

4月13日(土) ボーリング大会

6月16日(日) 蒔絵体験教室

7月20日(土)～21日(日) 少年少女ジャンボリー

8月8日(木) 微妙会懸釜

9月22日(日) 茶懷石研修

11月30日(土) 卒業茶会

新入会員紹介



浅蔵 一華

岩谷宗久 社中



苧野 直樹

石田宗枝 社中



伊東 幸子

生熊宗丘 社中



宇田 千春

西田宗篤 社中



川端 美希

正和宗良 社中



岸田 沙織

生熊宗丘 社中



北嶋 恵里香

村本宗由 社中



佐々木 悦子

生熊宗丘 社中



谷保 亜由子

大田宗理 社中



灰田 アユミ

大田宗理 社中



灰田 益美

松本宗貴 社中



濱田 健慈

生熊宗丘 社中



早松 美紀

村本宗由 社中



村井 美絵

生熊宗丘 社中



山下 幸代

生熊宗丘 社中



山根 華織

松本宗貴 社中



横山 友紀

大田宗理 社中

青年部会員募集中

私たちと一緒に活動しませんか？

淡交会事務所 (0761-24-6457)

石川南青年部部長 岩谷 (0761-22-6311)

役員紹介



部長

岩谷 樹
岩谷宗久 社中



副部長

行松 明美
岩谷宗美 社中



副部長

吉館 聖子
浅井宗美 社中



総括幹事

掛村 敦子
岩谷宗美 社中



監事

西野真季子
山上宗富 社中



幹事(会計)

喜多 晶美
糀元宗貞 社中



幹事(会計)

美川 信貴
梶 宗雅 社中



幹事

立花 千佳
浅井宗美 社中



幹事

細合晋太郎
東 宗美 社中

茶事推進委員会



委員長
室梅 紘志
岩谷宗久 社中

地域協力・ジュニア交流委員会



委員長
松岡 未果
村本宗由 社中

広報委員会



委員長
武田 奈津
村本宗由 社中

編集後記

さいか 38 号をお届け致します。
今年度より石川南青年部となつて最初の広報誌となりますが、新体制での行事や活動を掲載しております。広報委員会としても新メンバーでスタートし、先輩方・委員の皆さんの協力を得ながらなんとか 38 号を発行することができました。正直大変でしたが先輩方に教わる中で「さいか」への情熱と歴史を感じ、この思いを引き継いでよりよい広報誌を作っていきたいと改めて思いました。これからもさいかを楽しくて頂き、青年部活動をよりわかりやすくお伝えできるよう頑張っていきたいと思ひます。皆様ご意見ご感想などありましたら是非お聞かせ頂けると幸いです。(武田 奈津)

ここで改めて・・・
「さいか(細花)」とは？
細かい花のようにお茶が点つてい
る様子を表した言葉。
会員一人一人は小さい花かもしれ
ませんが、みんなが集まって青
年部として一つの大きな花を咲か
せていけるように、という気持ち
で頑張っていきたいと思ひます。